

# 平取町酪農・肉用牛生産近代化計画の概要

## 1 酪農・肉用牛生産近代化計画の基本的な考え方

- ・本町の農家戸数に占める割合は少ないものの、農業生産額の25%強を占めています。
- ・6次産業化を推進し、持続可能な生産への転換を図ります。
- ・資源循環型で自給飼料基盤に立脚した生産への転換を図ります。
- ・消費者ニーズに応じた畜産物の生産・加工・流通と消費者理解の促進を図ります。

## 2 生乳の生産量及び乳牛の飼養頭数の目標

市町村名	総頭数	成牛頭数	経産牛頭数	経産牛1頭	生乳生産量
				当たり年間	
	頭	頭	頭	kg	トン
現在(25年度)	1,198	830	770	8,130	6,300
目標(37年度)	1,209	830	771	8,200	6,400

### ○ 生乳生産量及び飼養頭数目標に係る考え方

- ・生乳生産量は経産牛1頭当り乳量が伸びることにより微増とします。
- ・飼養戸数は微減、頭数は微増、経産牛率は横ばいとしています。

## 2 肉用牛の飼養頭数の目標

市町村名	総頭数	肉専用種				乳用種等		
		繁殖雌牛	肥育牛	その他	計	乳用種	交雑種	計
	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭
現在(25年度)	3,274	1,139	654	749	2,542	732	0	732
目標(37年度)	3,465	1,155	660	760	2,575	890	0	890

### ○ 飼養頭数目標に係る考え方

- ・黒毛和種の飼養戸数は減少するものの、素牛価格・枝肉価格の高値安定の背景を受け、微増（特に繁殖牛）としています。
- ・乳用種は現在も規模拡大中のため増としています。

### 3 飼料需要見込量（目標年度）

区 分	頭 数 ①	年間必要 TDN量 ②	市町村内産飼料から 供給されるTDN量			自給飼料 ⑥=⑤÷②	現在の 飼料自給率 ⑦	備 考
			粗飼料 ③	濃厚飼料 ④	計 ⑤=③+④			
乳 牛	1,209	4,547,391	3,592,439	45,474	3,637,913	80	72	
肉用牛	3,465	6,231,830	2,679,687	62,318	2,742,005	44	34	
合 計	4,674	10,779,221	6,272,126	107,792	6,379,918	124	106	

○ 飼料自給率目標に係る考え方  
 ・ 転作田の活用による面積の拡大、離農跡地の利用、飼料基盤整備による10a 当り収量の増、品質の向上、WCS や飼料米の作付けにより自給率向上を図ります。

メモ

### 4 その他の特記事項

メモ